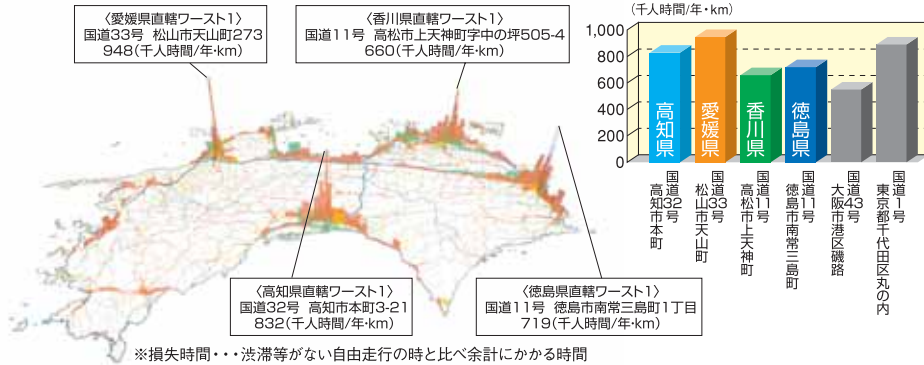


# 5 四国の道路の課題(2)

## 一極集中する交通で大都市並みの渋滞が発生

- 四国の交通渋滞は、県庁所在地及びその周辺に集中。
- 四国のワースト箇所の交通渋滞による損失時間は、東京都など大都市圏に匹敵。

●損失時間(千人時間/年km)(平成18年度)

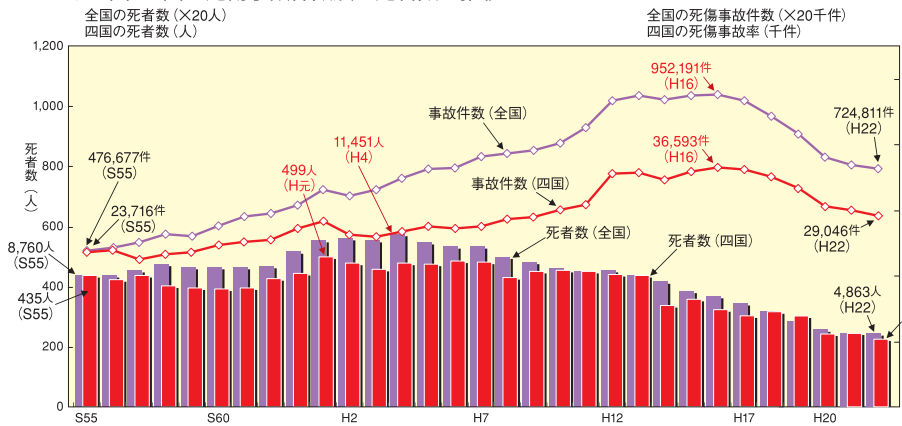


天山交差点の渋滞状況 国道33号(松山市)

## 高齢者の安全確保が課題

- 過去からの推移では、事故状況は全国に比べて改善傾向。
- 現状でも人口当たり死者数は全国ワースト高位であり、その内高齢者の割合は高い。

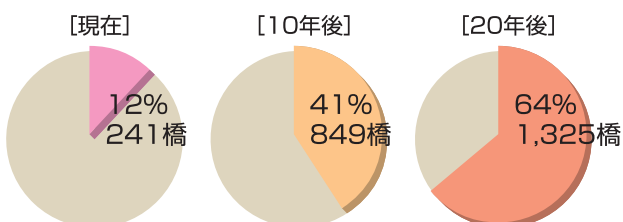
●全国、四国の死傷事故件数及び死者数の推移



## 高齢化の進む構造物(橋梁)

- 四国直轄管内の橋梁約2,000橋のうち、高度経済成長期に建設された橋梁は約44%。
- このため、建設後50年以上が経過した橋梁は今後急速に増加。

●建設後50年以上が経過した橋梁の増加予測 [H22.4時点]



高齢化により損傷の著しい橋梁(高知県：相間川橋、1967年架設)